



### 対称性の破れとスピン-軌道結合が生み出す創発現象

講 師 鈴木 通人 氏

( 大阪公立大学 大学院工学研究科 )

日 時 2024 年 8 月 27 日 (火) 12:50~14:20

場 所 先端科学総合研究棟 402N

磁性体の持つ対称性はスピン軌道相互作用の存在とあいまって、物性の発現や電子構造のトポロジと密接な関わりを持っています。本講演では、対称性を記述する数学である群論とその磁性体研究への応用について議論します。とくに最近の研究からの話題として、対称性の観点からの磁気構造の分類、異常ホール効果や異常ネルンスト効果といった磁性体に特有の物性と磁気対称性の関わり、スピン軌道相互作用が物性の発現や電子構造に与える影響などについてお話しします。

共同セミナー「理工学融合共同演習」認定科目です。

担当：多田 靖啓（内線 7017）

本セミナーは 8/26-28 に開講される集中講義（物質基礎科学特別講義 B、量子物質科学プログラム）にあわせて開催されるものです。講義では、本セミナーの基礎となる事柄が詳しく解説される予定です。